

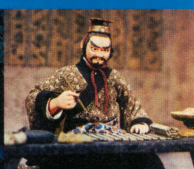
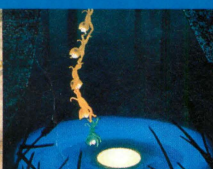
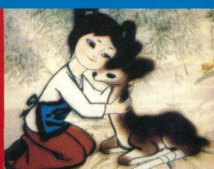
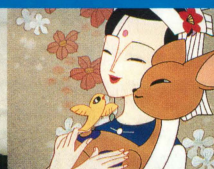
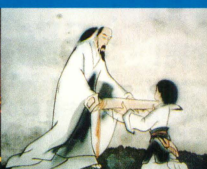
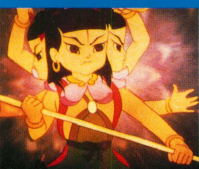
上海 アニメーション の 大奇跡



經典アニメと呼ばれる最高級作品集



●ナーザの大暴れ●琴と少年●蝴蝶の泉●鹿鈴●猿と満月●不射之射●牧笛



製作 = 上海美術映画製作所 後援 = 上海日本アニメーション協会 (社)日中友好協会 提供 = (株)徳間書店 配給 = 東光徳間

上海 アニメーション の奇跡

上海美術映画製作所は1957年の創立以来、数多くの名作を生みつけてきた。中でも水墨画アニメは、中国の伝統芸術と技術の粋を集めて作られた。繊細な筆づかい、やわらかな自然描写、詩情豊かな世界は、40年の時を経て尚、色褪せることはない。

今日、国内でも作ることが困難なため、世界的遺産と言えるだろう。その代表作品『牧笛』、『鹿鈴』、『琴と少年』を上映。神話を題材に、京劇と活劇アニメの魅力が融合した『ナーザの大暴れ』。世界的な人形美術家、川本喜八郎監督のユーモア漂う傑作、『不射之射』は久しぶりにスクリーンに甦る。独特な質感と鮮やかな色彩の切紙アニメ、『猿と満月』。少数民族の悲恋の伝説を南国情緒たっぷりに描いた『蝴蝶の泉』。CGが一切使われていないアニメーションは新鮮な驚きを呼ぶ。満を持して、7作品一挙公開。



宮崎

駿

【アニメーション映画監督、2002年ベルリン国際映画祭金熊賞受賞】

ぼくはナーザを見て非常に感動したんです。それは

主人公が竜王に妥協して自決を強いられたあと、悲憤をはらすために再登場するところ、その時のナーザの雄雄しさ、凛凛さが実に素直に表現されていた。ひどく活力のあるおもしろいマンガでした。

平山郁夫

【画家、日本中国友好協会会長】

歴史に残る珠玉のアニメーション、情熱と感動に溢れている。すべて、心打たれる作品ばかりである。

伊藤有彦

【アニメーションディレクター、NHKブチブチアニメーション「ニャッキ!」作家】

「どーやって作ったんだ?」なんて考えて観ているのは最初だけ。気がつけば美しく、繊細で、荒唐しく、壮大で、深く、可愛らしい上海動画の魅力にすっかり夢中だ。欧米や今の日本では到底味わえない逸品達。隅々まで味わい尽くし、その至福に酔いしれるがよい!

山村浩二

【アニメーション作家】

『牧笛』の水墨画を動かす技術には舌を巻いた。上海アニメーションの楽しみ方は、悠々とした時間の流れに身をまかせ、美しい動きと色彩をただ眺めているだけでいい。そこにあるのは、時間と空間、両方の「間」の魅力だろう。

野村辰寿

【アニメーション作家、代表作「ストレイシブ」「ジャム・ザ・ハウスネイル」】

40年前につくられた『牧笛』がそうのように、圧倒的な創意と情熱によってつくられた作品は、どれ程時間が経とうとも、色褪せることなく確実に心に響くのだなあと、あらためて実感いたしました。

吉野朔実

【マンガ家】

牛や鹿が愛らしくてよかったです。不思議ですね、なぜ水墨画をあんな風に動かせるのか?『牧笛』なんて、角目だけが線画であとは何かぼやっとなげだままでふわふわ動いている。『不射之射』は結構笑いました。弓の名人が「この道具はなんですか?」「…弓です」って可笑しかった。原作は中島敦なんですけどね。

三留まゆみ

【イラストレーター】

水墨画アニメは動物がいいですね。『牧笛』なんて、笛の音にしても線にしてもすごくシンプルで好きです。どうやって作ったのかもっと知りたい。私は、あと切紙の猿(『猿と満月』)が好きなんです、猿!

野中 稔

【作家】

正直言って、アニメファンほどでもないで、セル以外のものってあまり観たことがなかったの。だから、これを見て、びっくり! 水墨画のアニメーションなんてのがあるのね。でも、めちゃくちゃ綺麗でアティーで、うっとりしました。私が一番好きだったのは『牧笛』、二番は『猿と満月』かな?

経典アニメと呼ばれる
最高級作品集
全7作品

Aプログラム

牧笛 / 蝴蝶の泉 / 猿と満月 / 琴と少年 / 鹿鈴

Bプログラム

ナーザの大暴れ / 不射之射

※全作品カラー



水墨画

牧笛

ぼくてき

63年 / 20分 / 水墨画 / 文部省選定
79年デンマークオデッサ国際童話映画祭金賞
80年アンデルセン童話賞

世界初の水墨画アニメーション。中国の雄大な風景、ゆったりと動き出す動物たち、牧童の笛の音、理想郷を思わせる詩情豊かな世界が広がる。

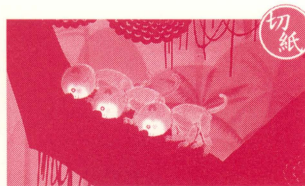


セル

蝴蝶の泉

83年 / 24分 / セル画 / 文部省選定

雲南省の少数民族、ペー族の悲恋の伝説を題材にした南国情緒あふれる作品。蝴蝶泉は実在の湖。



切紙

猿と満月

81年 / 10分 / 切紙 / 文部科学省選定

88年第4回カナダアニメーション映画祭児童映画部門1等賞

中国で民間芸術として高度な技術の発達を遂げた切紙が生き生きと動き出す。猿の「満月捕獲大作戦」。サル知恵ぶりが愛らしい。日本初公開。



水墨画

琴と少年

88年 / 19分 / 水墨画 / 文部科学省選定

88年第1回上海国際アニメーション映画祭大賞

89年中国金鶏獎最優秀美術作品賞

89年第6回ブルガリア パルナ国際アニメーション映画祭優秀作品賞

琴の音に魅了された少年と師匠の深い絆と情愛が、水墨画特有の繊細な美しさと力強い琴の音のコラボレートによりつづられる。



水墨画

鹿鈴

ろくれい

82年 / 19分 / 水墨画 / 文部省選定
83年第3回中国金鶏獎最優秀美術映画賞
83年モスクワ国際映画祭特別賞

上海美術映画製作所の粋を集めて作られた、『牧笛』と並ぶ水墨画アニメーションの代表傑作。美少女と小鹿の友情物語。



セル

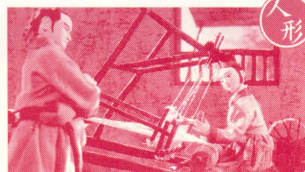
ナーザの大暴れ

79年 / 59分 / セル画 / 文部科学省選定

80年カンヌ国際映画祭正式出品

83年マニラ国際映画祭特別賞

明代の古典神話「封神(ほうしん)演義」に題材を取った作品。ナーザは中国では孫悟空と同様に親しみ深いキャラクター。京劇様式の音楽と動きが鮮やかな作品。



人形

不射之射

88年 / 24分 / 人形 / 文部科学省選定

原作 = 中島敦 / 監督・脚本・美術・人形 = 川本喜八郎 / ナレーション = 橋爪功

89年第1回中国国際アニメ映画祭銀賞
中島敦の「名人伝」を原作に、川本喜八郎監督が単身中国に赴き、上海美術映画製作所の協力を得て製作した人形アニメーションの大傑作。

提供 = 関徳間書店 配給 = 東光徳間 後援 = J A A 日本アニメーション協会 日本中国友好協会 協力 = バイオニア L D C 株式会社

6月25日(火)より ロードショー決定!!

Aプログラム [92分]

牧笛 / 蝴蝶の泉 / 猿と満月 / 琴と少年 / 鹿鈴

Bプログラム [83分]

ナーザの大暴れ / 不射之射

7/1(月)迄2回上映【入替制】

昼 3:30より = Aプロ

夕 5:10より = Bプロ

※7/2(日)以降、レイトにて続映予定。

●当日1プロ¥1700・学生¥1400

●2プロ特別鑑賞券¥2400のみ発売!

京都市みなみ会館

九条大宮・近鉄東寺駅(JR京東駅よりひとと駅)西へ150m

TEL.075-661-3993 www.rcsmovie.co.jp/minami/

アナログ技術の最高峰、
台湾が生んだ人形劇!

『聖石傳説』

せいせきでんせつ (2002年/台湾)

未体験のフシギ映像、
衝撃のスーパーアクト!

近日ロードショー!